生涯現役でいつまでも住み慣れた地域で暮らせる町を目指します!

～認知症を支える町づくり～

第2回 認知症とは

■ 認知症とは. . . 脳の病気です

脳の病気などによって、記憶力や判断力が低下することで、日常生活に支障が出ている状態を認知症といいます。認知症を引き起こす病気は多くあり、その症状もさまざまです。

■ 認知症を引き起こす代表的な病気

アルツハイマー型認知症

最も多い病気で、すべての認知症の半数以上を占めます。物忘れから始まることが多く、新しく経験したことを記憶できず、すぐに忘れてしまいます。食事をしたこと自体忘れてしまう、昼か夜か、日時、今いる場所、家族の顔などが分からなくなることがあります。脳の機能の低下から物盗られ、とりつくろい、ごまかしなどもあります。

病気の症状を改善したり、進行を遅らせたりする効果が期待できる治療薬があります。

血管性認知症

脳の血管が詰まったり（脳梗塞）、破裂したり（脳出血）して起こります。物忘れが目立っていても、判断力や理解力などは低下していなかったり、同じことをしてもできる時とできない時が繰り返し起きることがあります。脳梗塞や脳出血を繰り返すことで症状が進行します。高血圧や糖尿病などの生活習慣病や心臓病などをきちんと治療し、規則正しい生活をすることで発症や進行の予防が可能です。

レビー小体型認知症

実際にはいない人が見える幻視や、眠っている間に怒鳴ったり奇声をあげたりする異常言動などの症状があります。また、手足が震える、小刻みに歩く、転倒が多くなるなど（パーキンソン症状）がみられることもあります。頭がボーっとしたり、はっきりしたり、日によって変動することもあります。

病気の症状を軽くできる薬があります。

前頭側頭葉変性症（ピック病）

脳の前頭葉から側頭葉にかけての部位が萎縮します。物忘れを主症状とするアルツハイマー型認知症に比べて、怒りっぽくなるなどの変化や万引きをするなどの反社会的な行動が見られ性格や人格が変わります。言葉の障害が初期から目立ってきます。

精神安定剤などを服用することにより落ち着きを取り戻し、突然激怒したり粗暴になることを防ぐことができます。

※その他、頭部のケガや病気などさまざまな原因で発症します。

たとえば・・・甲状腺機能低下症、慢性硬膜下血腫、正常圧水頭症（脳の中に髄液がたまる）。また、アルコール依存症の患者では長年にわたる大量飲酒と栄養障害によって脳の委縮認知機能が低下していることが多い。

認知症と老化による「物忘れ」の違い

認　知　症

- **体験そのものを忘れる**
- **日常生活への支障がある**

例：朝ごはんを
　　食べたことを忘れている

老化による「物忘れ」

- **体験の一部を忘れる**
- **日常生活への支障はない**

例：朝ごはんの食事の中身を忘れている
※ 朝ごはんを食べたことは覚えている

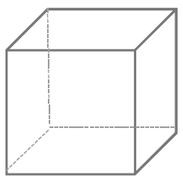
髙橋雄彦Dr.のひとくちコラム

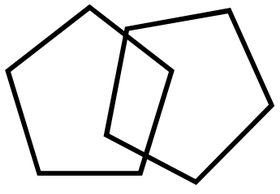
認知症は、本人より周りの人（家族・近所の人）が気づく病気です。意外と知られていませんが、以下の事柄にも注意してみましょう。

大切なのは、早期発見、早期治療！

- □ **料理の味付け（好み）が変わった。**
- □ **いつも同じ物ばかり作る、食べる。**
- □ **冷蔵庫の中がいっぱい。**
- □ **夏に厚着をする。冬に薄着をする。**
- □ **支払いの時に１万円札（大きいお金）を出す。**
  （例４８９円に５００円や千円をださない）

挑戦！次の図と同じ図を描いてみましょう。正しく描けましたか？





次回は、「認知症は予防できる？」です。お楽しみに。

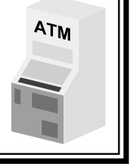
問い合わせ先 … 住民課地域包括支援センター班

税務職員を装った「振り込め詐欺」にご注意ください!

国税局や税務職員を名乗る者から電話があり、アンケートや年金受給調査と称して、年齢や家族構成、年金の受給状況、預貯金残高や口座情報などについて聞き出そうとする事例が発生しています。

国税局や税務署では

- **還付金受取のために金融機関等の ATM の操作を求めることはありません。**
- **国税の納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません。**



ご不審な点があるときは、即答を避け、税務署又は警察にお問い合わせください。